2017 年 4 月 4 日　J-STAGE セミナー開催のご案内
「オープンアクセスジャーナルに求められることとは」

2017 年度の J-STAGE セミナーは「オープンサイエンス時代に対応したジャーナル出版のありかた」をテーマに開催をいたします。これまで J-STAGE は、オープンアクセス（以下 OA）プラットフォームとして、ライセンス表示やジャーナル情報表示機能の開発などのシステム整備を進めてまいりました。これら機能開発に加え、今後は、発行機関がジャーナルを OA 化するために役立つ情報を発信し、ジャーナルの OA 化促進や OA ジャーナル発信強化を支援していきます。

今回のセミナーでは、信頼性の高い OA ジャーナルをまとめたディレクトリサービス Directory of Open Access Journals（DOAJ）の Editor in Chief である Tom Olijhoek 博士を招き、DOAJ の概要と収録に必要な要件について講演いただきます。

また、現在 JST では、ジャーナルの OA 化を進めるうえで発行機関が活用できる Open Access Guide 等の準備を進めております。その作成を担当し、日本や他のアジア地域におけるジャーナルコンサルタントの実績を持つ INLEXIO 社の Dugald McGlashan 氏に同ガイドについて解説いただきます。

この機会にぜひご参加ください。

【参加無料】

【日時】

開催日：2017 年 4 月 4 日（火）　時間（予定）：14:00～17:25（開場 13:30）

【会場】JST 東京本部別館（K's 五番町）1 階ホール（東京都千代田区五番町 7）

http://www.jst.go.jp/koutsu.html#BEKKAN

市ヶ谷駅からの詳細地図ページ（写真付）

http://www.jst.go.jp/koutsu_map2.html

【プログラム】
JST の取り組み紹介
1.“J-STAGE のオープンアクセスジャーナル収録状況（仮）”
－坪井彩子（科学技術振興機構）

講演
2.“Criteria for open access publishing and indexing in DOAJ”
－Tom Olijhoek 博士（DOAJ）

<発表要旨>
　DOAJ（https://doaj.org/）はオープンアクセスジャーナルをカテゴリー別にまとめたディレクトリサービスであり、9000 誌以上の高品質なピアレビューオープンアクセスジャーナルを収録しています。
　本講演では DOAJ がオープンアクセスジャーナルの質を評価する際に用いる 3 つの基準（1)出版プロセスの質、(2)オープンアクセス条件、(3)科学的なコンテンツの質についての具体的な内容について解説いただきます。また、掲載希望ジャーナルにとって障害となるケースが多い著作権とライセンス供与の問題について日本からの申請を例にご紹介いただくとともに、DOAJ 掲載に向けた具体的な提言をいただきます。

3.“The Guide to Open Access（仮）”－Dugald McGlashan 氏（INLEXIO）

<発表要旨>
　現在 JST と INLEXIO 社はジャーナルの OA 化に向けて発行機関が活用できる Open Access Guide 等の資料の作成を進めています。本講演では本ガイドからジャーナルが OA 化を決定するにあたり検討すべきこと、また実際に OA 誌へ移行するにあたり必要な手順などについて解説します。
【通訳】
当日は日英同時通訳をご用意しております。
【対象】
J-STAGE 利用学協会等（参加無料）

【お申込】
下記の申込フォームよりお申し込みください。申込が完了しましたら、申込受付メールが送信されます。お手数ですがプリントアウトのうえ、当日会場までお持ちください。

お申し込みはこちら
　https://form.jst.go.jp/enquetes/j-stage10

※登壇者・演題・講演順・時間等は予定です。
※定員に達し次第締め切ります。
※J-STAGE 利用学協会のお申込を優先させていただく場合がございます。

お問い合わせ
□JST（科学技術振興機構）知識基盤情報部
□東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ
□event@jstage.jst.go.jp
□Twitter: @jstage_ej
□－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－